

# 摂食症 (摂食障がい) って

## どうしたら **治る** の？

神経性やせ症(拒食症)、神経性過食症(過食症)、むちゃ食い障がいなどの**摂食症(摂食障がい)**は、昔に比べると

ずっと身近な病気になりました。でも、

身近になったからといって、病気が

治りやすくなったわけではありません。

**治らないしうらさを**抱えている方、

**そのそばでどうしたらいいか**

分からず悩んでいる「家族、きつとたくさんいらつしやると思います。

**治療の基本は、とてもシンプル**です。三食しっかり

食べる。痩せている人は体重を戻すこと。過食や嘔吐がある人は、

それをやめること。でも、**分かっていてもなかなか**

**できないからこそ、困ってしまう**のです。

では、どうしてできないのでしょうか？

できるようになるには何が必要なのでしょう？そして、家族はどのように  
支えればいいのでしょうか？

摂食症の治療とは、まさに「それができるようになるための方法」を、

これまで多くの治療者が試行錯誤を重ねて築いてきたものです。

もちろん、魔法のような治療法も、全員に効く万能薬もありません。

それでも、さまざまな治療に共通する

「回復のためのエッセンス」は確かに存在します。

今回の講演では、今の日本の社会の中で摂食症を**回復へ導くため**

**にできること**、そして**家族ができるサポート**について

お話しします。キーワードは「**あなたも、まわりの人も**

**笑って暮らせるように**」。多くの皆さまのご参加をお待ち

しております。ぜひお気軽にお越しください。



講師

ひさし

山田 恒 先生

兵庫医科大学精神科神経科学講座 講師  
国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所 客員研究員  
ご専門：  
摂食障がい、社交不安症、エビデンス・ベースド・セラピーの普及

令和7年 10月11日 土

14:00-16:00 [ 受付開始 13:40 ]

福井県立図書館  
多目的ホール

福井市下馬51-11

先着 100 名様 参加費 無料

お一人様ずつお申込みください。

Web  
申込は  
こちら

